



株式会社SRAホールディングス 2013年3月期 第2四半期決算説明会

2012年11月14日

第2四半期決算概要

中長期成長戦略 — 進捗状況 —

第2四半期決算概要

第2四半期決算概要

第2四半期決算のポイント

■ 前年同期比較 = **減収増益**

売上高 = 減収 (4.6%減)

営業利益、経常利益 = 増益
(10.6%増) (8.0%増)

■ 業績予想(公表値)比較

営業利益、経常利益 = **ほぼ同じ水準を確保**

第2四半期業績（連結）

単位：百万円

| [前年同期比較] | 2012年3月期 第2四半期実績 | 2013年3月期 第2四半期実績 | 差異 | |
|----------|---------------------|---------------------|------|--------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 売上高 | 15,895 | 15,165 | △729 | △4.6% |
| 営業利益 | 813 | 899 | 85 | 10.6% |
| 経常利益 | 886 | 957 | 70 | 8.0% |
| 四半期純利益 | 607 | 511 | △96 | △15.8% |

業績分析(連結) 売上高

セグメント別 売上高

単位:百万円

| | 2012年3月期 第2四半期実績 | 2013年3月期 第2四半期実績 | 増減率 |
|---------|---------------------|---------------------|--------|
| 開発事業 | 7,601 | 7,881 | 3.7% |
| 運用・構築事業 | 1,664 | 1,671 | 0.4% |
| 販売事業 | 6,629 | 5,612 | △15.3% |
| 合計 | 15,895 | 15,165 | △4.6% |

業績分析(連結) 売上高

■売上高 151億65百万円 (前年同期比 7億 29百万円減/△4.6%)

＜売上高減少の要因＞

- 開発事業＝大学向けと不動産業向けが増加
- 運用・構築事業＝企業向けが減少したものの大学関連が増加
- 販売事業＝(株)SRA:ほぼ横ばい
(株)AIT: 前年同期の流通分野の大型案件に匹敵する
案件がなかったために減少

業績分析(連結) 営業利益・経常利益・四半期純利益

- **粗利益** 26億77百万円 (前年同期比 61百万円増 / +2.3%)
[増益、粗利益率も全セグメントで向上]
- **営業利益** 8億99百万円 (前年同期比 85百万円増 / +10.6%)
- **営業利益率** 5.9% (前年同期 5.1%)
- **経常利益** 9億57百万円 (前年同期比 7千万円増 / +8.0%)
- **経常利益率** 6.3% (前年同期 5.6%)
- **四半期純利益** 5億11百万円 (前年同期比 96百万円減 / △15.8%)
- **1株当たり四半期純利益** 38.91円 (前年同期 43.90円)

<主な要因>

売上減の影響を粗利益率の向上(16.5%→17.7%)によりカバーし、粗利益が増加
四半期純利益 : 特別利益に投資有価証券売却益等を計上したが前年同期にこれを上回る額(役員保険の受取保険金)を計上しているため大幅な減少となり、その結果、四半期純利益も前年同期比で減少

<参考> SRAグループ各社業績

単位：百万円

| | | 2011年3月期 | | 2012年3月期 | | 2013年3月期 |
|---------------------|------|----------|--------|----------|--------|----------|
| | | 第2四半期 | 通期 | 第2四半期 | 通期 | 第2四半期 |
| SRA | 売上高 | 8,409 | 16,822 | 7,395 | 16,126 | 7,870 |
| | 経常利益 | 481 | 1,185 | 950 | 1,863 | 484 |
| AIT | 売上高 | 4,866 | 10,142 | 5,882 | 11,237 | 4,856 |
| | 経常利益 | 285 | 631 | 295 | 588 | 301 |
| ソフトウェア・サイエンス | 売上高 | 817 | 1,760 | 764 | 1,948 | 879 |
| | 経常利益 | 54 | 127 | 51 | 163 | 66 |
| SRA西日本 | 売上高 | 467 | 985 | 405 | 875 | 396 |
| | 経常利益 | 33 | 101 | 8 | 60 | 12 |
| SRA東北 | 売上高 | 400 | 966 | 326 | 935 | 316 |
| | 経常利益 | 14 | 98 | △32 | 55 | 7 |
| クレディスト | 売上高 | 114 | 249 | 109 | 206 | 80 |
| | 経常利益 | △0 | 8 | △5 | △13 | △1 |
| SRAアメリカ SRAヨーロッパ | 売上高 | 1,121 | 2,106 | 936 | 1,871 | 851 |
| | 経常利益 | 95 | 322 | 200 | 362 | 153 |
| SRA OSS | 売上高 | 480 | 1,021 | 541 | 1,252 | 544 |
| | 経常利益 | 21 | 71 | 26 | 97 | 52 |
| その他の子会社 | 売上高 | 243 | 486 | 230 | 485 | 287 |
| | 経常利益 | 9 | 11 | 7 | 7 | 8 |
| SRA子会社合計 | 売上高 | 8,512 | 17,720 | 9,196 | 18,812 | 8,211 |
| | 経常利益 | 513 | 1,372 | 550 | 1,322 | 600 |

定性目標

■ 既存事業の構造改革推進による 収益力の向上・強化

- ◎ 既存事業の基盤強化に向けた
構造改革の推進
- ◎ 今後の成長に向けた
ビジネスモデルへの変換

■ 「自社IP製品ビジネス」×「海外ビジネス」を強力に推進

受注の拡大

■ 案件の創出＝新たなニーズへの対応

- オープンソース・ソフトウェアの技術優位性を生かした「マイグレーションサービス」を本格的に推進

〔言語移行〕 「PowerBuilder to Java」、「RPG to Java」

- オープンソース・ソフトウェアをベースとしたSRA独自の変換ツールを活用
- 金融機関・公共系企業等に実績あり。業種を問わず広く展開

〔データ移行〕 「Oracle to PostgreSQL」

- 「PostgreSQL」における技術力・ノウハウ・実績を生かしたビジネス
- 「PostgreSQLエンタープライズ・コンソーシアム」をNEC、NTT、HPなどの企業と共に設立し、積極的にPostgreSQLへのマイグレーションを推進

- IT需要の高い分野（保険、流通、サービス、自治体等）への販売事業の注力・拡大

■ 案件管理のさらなる徹底

今後の取り組み

■生産原価の適正化を推進

①生産間接費の適正化・管理の質的向上

②プロジェクトの採算性向上

2Q連結粗利益率 17.7% (前年同期 16.5%)

②オフショア対象範囲の拡大

2Q連結実績 500人月〔前年同期に比べ倍増〕

■販管費の適正化を推進

2Q連結販管費 24百万円の削減(前年同期比)



収益力の向上

2012年度計画(連結)

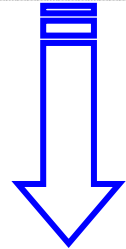
| | |
|------------|-------------|
| 売上高 | 349億円 |
| 粗利益(率) | 66億円(18.9%) |
| 営業利益(率) | 26億円(7.4%) |
| 経常利益(率) | 27億円(7.7%) |
| 当期純利益 | 16.6億円 |
| 1株当たり当期純利益 | 126.35円 |

中長期成長戦略

— 進捗状況 —

中長期成長戦略

自社IP製品ビジネス } の推進
海外ビジネス }



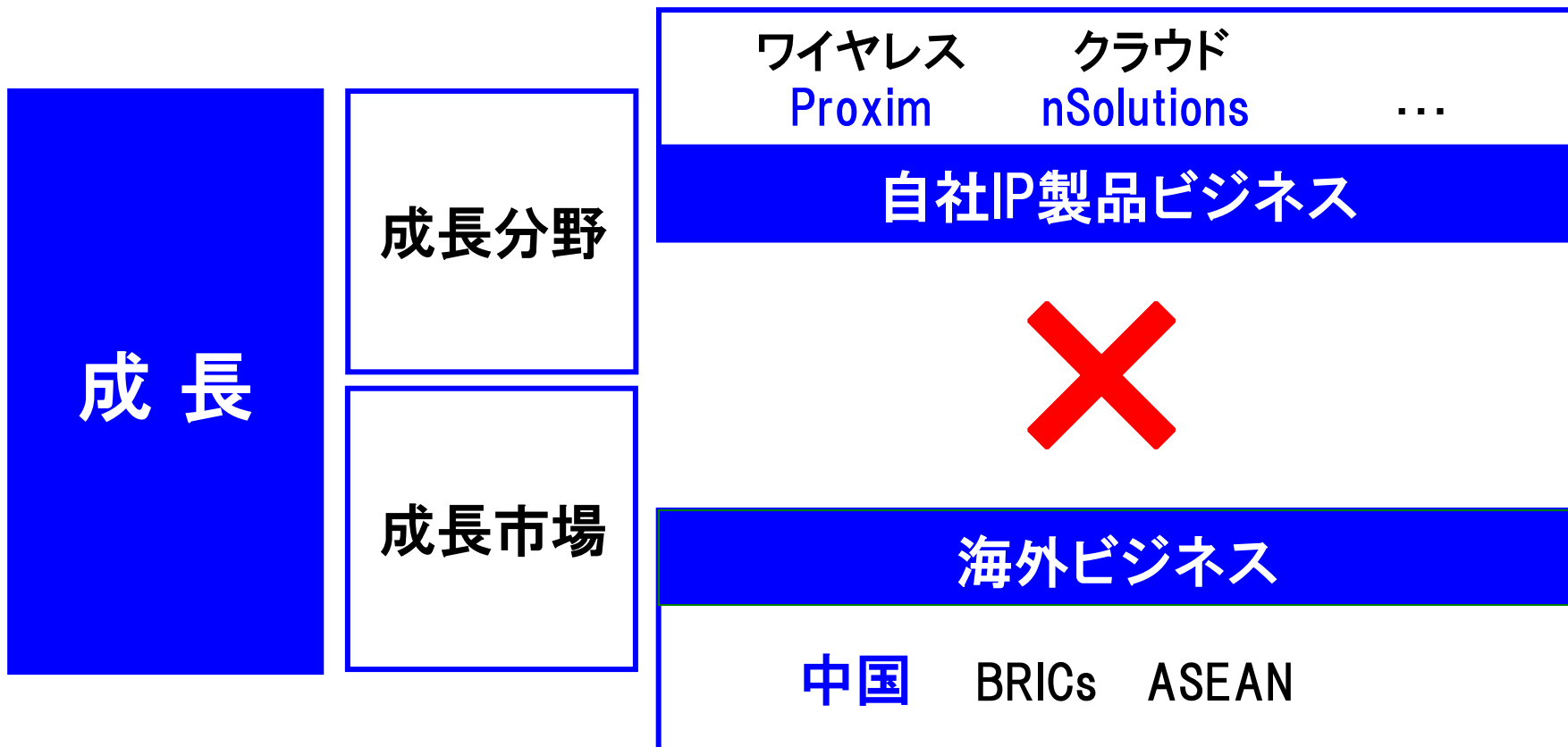
■ 自社 IP 製品ビジネスの推進

2014年3月期
売上高の10%

■ 海外ビジネスの拡大

2016年3月期
売上高の20%

中長期成長戦略



Cavirin Systems, Inc. × 成長分野・成長市場

nSolutions, Inc. (SRA OSS, Inc. と業務・資本提携)

■NOVAシリーズ[データセンターオートメーション製品・サービス]を推進

導入実績:ブラジル国家警察、メキシコ国立電力会社、
ニューヨーク市立大学 他

Cavirin Systems, Inc. × 成長分野・成長市場

Cavirin Systems, Inc. 設立 (2012年9月)

Cloud Automation for Virtual Resource Infrastructure

- nSolutionsの**知的財産権**を含む資産を引き継ぎ、**販売体制を強化**
〔 データセンター管理・クラウドリソース管理の自動化製品の販売
これに関わる付帯サービスの提供 〕
- 高収益・成長性のある**自社IP製品ビジネス**を展開
- アメリカ+成長市場(中国、インド、ASEAN)に展開

Kingnet (鑫金浪电子有限公司) × 成長分野・成長市場

Kingnet (鑫金浪电子有限公司)へ投資

〔Kingnet〕 中国全土に有力な販売チャンネルを持ち、
ワイヤレス機器の製造販売を強かに推進

2012年1月発表 中国における販売チャンネル構築

■ 米国IT先進企業 Proxim Wireless Corporation (SRA OSS, Inc. と業務・資本提携)の
ワイヤレス製品、ソリューションをKingnetが**中国で販売**

■ **ZTE** (中兴通讯股份有限公司) がProxim製品を**正式取扱商品**とする
併せて、KingnetがZTEの正式納入企業になる

〔ZTE〕 中国大手通信設備・通信端末の製造・販売会社
年商1兆円、社員約70,000人

ZTE: **アフリカ(十数カ国にわたるプロジェクト)**でProxim製品の**大型商談成立**
パラグアイ(南米)でも**商談最終段階**。他に3件の商談が進行中

■ 2013年4月から Kingnetが中国でProxim製品を製造

株式会社SJI × 成長市場

株式会社SJI へ投資

オフショア開発 + 中国市場ビジネス

SRAと業務・資本提携（2009年2月発表）

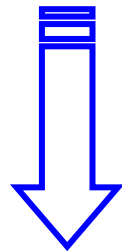
■ 2009年3月～2012年4月 株式投資 100,500株



SJI発行株式の12.14%保有

中長期成長戦略

自社IP製品ビジネス } の推進
海外ビジネス }



戦略的投資 を実施

→ チャンネル確立、持分法適用会社化?、M&A?

■ 自社 IP 製品ビジネスの推進

2014年3月期
売上高の10%

■ 海外ビジネスの拡大

2016年3月期
売上高の20%

＜将来見通し等に関する注意事項＞

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。